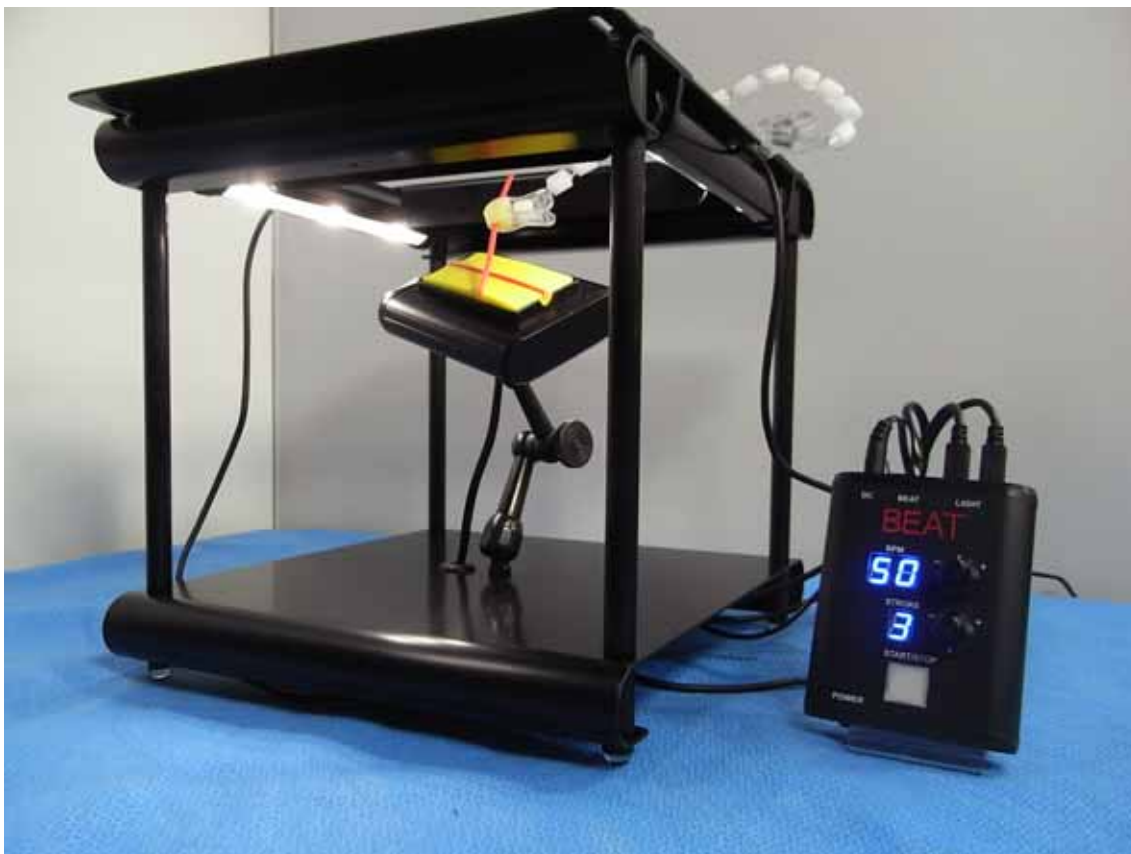


Issued 5.29. 2009

©All rights reserved by EBM Corporation, Japan



## Instruction Manual

" BEAT - S1 "

Ver.1.1



【警告】

BEAT-S1 の駆動ユニット、コントローラ、および AC アダプタを分解、改造等をしないでください。感電、やけどによる重大事故の危険があります。

【注意】

使用中に異音、発煙、異臭等の異変を認めましたらただちに電源を落とし、使用を中止してください。その後、弊社 BEAT-S1 の担当までご連絡ください。(03-5737-2884)

1. 本マニュアルの目的

本マニュアルでは、BEAT-S1 の組み立て方法、および使用方法の解説を目的としております。

2. 製品構成

BEAT-S1 の構成を図1に示します。



図1 BEAT-S1 の構成

### 3. 組立て方法

#### (1) ベースの組み立て



支柱をベースに立て、脚でねじ止めます。

同様に 4 本の支柱をベースに固定します。

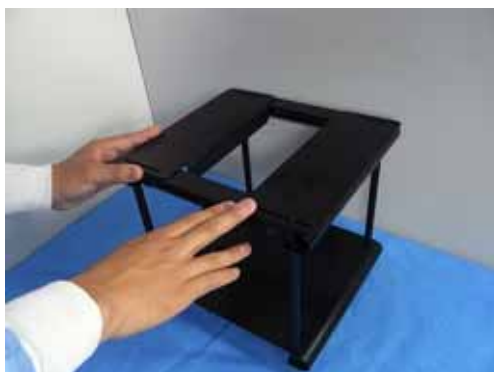
(2) 術野部の組み立て



照明ユニットを先ほどの 4 本の支柱の上にはめ込みます。



支柱のねじ部に開胸器モデルをのせます。



開胸器ユニットをスライドし、術野を調整します。



ローレットナットを用い、4 か所をねじ止めし、固定します。

(3) 駆動ユニットの取り付け



蝶ねじと駆動ユニットを用意します。駆動ユニットのねじ部を絞めこむことで、軸を固定することができます。



ベースの小さいほうの穴に蝶ねじをとおり、駆動ユニットを固定します。



大きいほうの穴から、コネクタケーブルをベース下部に通します。



コネクタはコントローラに接続します。

(4) コントローラ接続



照明ケーブル、駆動ユニットケーブルをそれぞれ適合するコネクタに接続します。

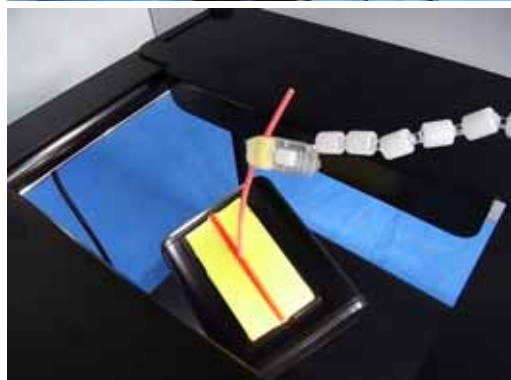


接続した様子です。



AC アダプタの電源ケーブルを接続します。AC アダプタは世界対応(100-240V)ですので、変換コネクタを別途ご用意いただくことで、世界でも使用できます。

(5) 最終調整



グラフトホルダを取り付けます。グラフト血管はこのホルダに固定して使用します。

注意：医療用具としては未承認であるため、臨床では使用しないでください。

YOUCAN, グラフトをセットします。YOUCAN は駆動ユニットに直接押し込んで固定します。

このとき、強く押しすぎて駆動ユニットの内部機構に負荷を与えないようご注意ください。

“POWER”スイッチをオンにし、電源が入ります。START/STOP スイッチを押すことで、拍動が始まります。

拍動数は 50, 55, 60, 70, 80 の範囲で調節できます。

振幅 (STROKE) の数字は振幅を表します。STROKE ダイアルを回し続けると、3 パターンの拍動動作が得られます。

照明ユニットには一か所、輝度調整のボリュームがあります。明るさを調整してください。

その他、何かご質問、ご不明な点がございましたらイービーエム株式会社 03-5737-2884 までご連絡ください。